

# ぽすっと

2015年8月号 NO.224

8月1日発行



## 今月のトピックス

### 第7回空缶朗読会

\*入場無料

#### 『忘れないで・・・あの日』

日 時 8月2日(日) 午後2時より  
場 所 津島市立図書館 2階大集会室  
主 催 朗読グループ「空缶」

\*事前申込不要・無料

### 大人のための映画会

日 時 8月30日(日) 午後2時より  
場 所 津島市立図書館 2階大集会室  
上映作品 『さよなら、アルマ』(93分)

## ドールハウス展(9月上旬まで)

場 所 津島市立図書館 1階ロビー

市内在住の佐藤喜代恵さんが製作したドールハウス作品を現在展示中です。

「ドールハウス」とは、日常風景や憧れの世界をミニチュアサイズの建物や部屋の中に表現したものです。その細部まで驚くほど丁寧に表現された世界を是非ご覧ください。

## 戦後70年(8月まで)

場 所 津島市立図書館 1階ロビー

終戦から70年。戦争に関連した図書・ビデオ等の資料を特集しました。貸出もできます。

## 企画展示「海部・津島の城跡をめぐる」

場 所 津島市立図書館 1階展示コーナー

先月に引き続き城跡展を開催中です。私たちの住む街にはどんな城があったのでしょうか。

## 海部・津島の城とその武将

海部・津島の城で活躍した武将にどんな人物がいたかご存知ですか。今回は郷土にゆかりのある武将や、城に関する本をご紹介します。

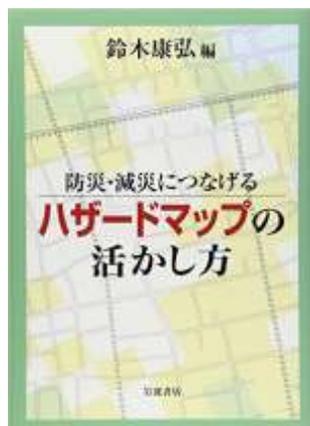


- 『清須会議』 三谷幸喜／著  
幻冬舎 913.6ミ  
西保城主の織田信包(三十郎)が登場します。
- 『前田利家』 戸部新十郎／著  
実業之日本社 913.6ト

- 『日本城郭大系9 静岡・愛知・岐阜』  
新人物往来社 521二  
奴野城や勝幡城について書いてあります。
- 『青銭大名』 東郷隆／著  
朝日新聞出版 913.6ト

## 新 着 図 書

『防災・減災につなげるハザードマップの活かし方』 鈴木康弘／編 岩波書店 369.3 ホ



今年の上半期は、各地で噴火や地震のニュースをたくさん耳にしました。こうした出来事を見ていると、私たちの住む街は大丈夫なのかと心配になってきます。

この本はハザードマップをもう一度見直し、有効な活用方法を知ろうという内容になっています。水害の恐れがある場所、地震や土砂崩れの危険地帯など、マップは年々詳細になっています。しかし私たちはそれを有効活用しているとは言い難いのが事実です。

もしもの時、家族が集まる避難場所を知っておくうえでハザードマップは重要な役割を果たすはずで、家族で確認しておきましょう。

## ベストリーダー

### 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『若冲』 澤田瞳子/著 ← 江戸期の画家、伊藤若冲。円山応挙、与謝蕪村との出会いが彼をどう変えるのか。
- 『津島の祭礼』 黒田剛司/著 ← ユネスコ候補で盛り上がりを見せる天王祭り。津島の祭礼について紐解く。
- 『変わらないために変わり続ける』 福岡伸一/著 ← 客員教授としてロックフェラー大学に赴任した著者。
- 『かわいい絵巻』 上野友愛・岡本麻美/著 ← 「かわいい」という視点から絵巻物を楽しく鑑賞していく。
- 『ごんたくれ』 西條奈加/著 ← 彦太郎と豊蔵は絵師。喧嘩が絶えない仲だが、実力は互いに認め合う。
- 『浅草の勘三郎』 荒井修/著 ← 著者は浅草仲見世の老舗扇子店主人。十八代目中村勘三郎との交友録。
- 『闘鬼斎藤一』 吉川永青/著 ← 新選組の斎藤一はその生涯を志士だけで終わらず警察官、教師へと変える。
- 『閉店屋五郎』 原宏一/著 ← 情に厚く惚れっぽい。その分トラブルに巻き込まれやすい五郎のお話。
- 『鷹ノ目』 犬飼六岐/著 ← 戦国時代の賞金稼ぎ条四郎。条四郎と悪党たちとは騙し騙されどこへ向かう。
- 『かぎ針編みのさわやかサラッとざぶとん』 ← 家庭で重宝する「ざぶとん」。編み方次第で大活躍。

## 図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。  
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

25日（火）（毎月第4火曜日）

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話（0567）25-2145

